

かごしま検定～鹿児島観光・文化検定～

第30回かごしまグランドマスター試験 問 題 用 紙

(午前10時00分開始 制限時間120分)

注意事項

1. 答案用紙の記入にあたっては、黒鉛筆またはシャープペンシルを使用する。
2. 答案はすべて答案用紙に記入し、提出する。
3. 答案は答案用紙の「記入例」をよく読んでから、記入する。

令和4年2月6日

鹿児島商工会議所

《自然》

問 1. 1955(昭和 30)年に、宮崎県の日南海岸と鹿児島県の志布志湾沿岸地域が「日南海岸国定公園」に指定された。鹿児島県側の国定公園には貴重な自然や景観に加えて、周辺には歴史・文化遺産が多く存在する。国定公園について、200 字程度(160 字以上 240 字以内)の文章で書きなさい。但し、以下の 3 つのキーワードを使用すること。

「枇榔島」

「くにの松原」

「横瀬古墳」

《歴史》

問 2. 島津家初代の生誕について、200 字程度(160 字以上 240 字以内)の文章で書きなさい。但し、以下の 3 つのキーワードを使用すること。

「北条政子」

「住吉神社」

「花尾神社」

《文化》

問 3. 2022(令和 4)年の干支であるトラが登場する、いちき串木野市の伝統行事について、200 字程度(160 字以上 240 字以内)の文章で書きなさい。但し、以下の 3 つのキーワードを使用すること。

「大里」

「作り物」

「行列物」

《産業経済》

問 4. 鹿児島県の経済・産業が抱える課題について、主に人口動態の観点から、200 字程度(160 字以上 240 字以内)の文章で書きなさい。但し、以下の 3 つのキーワードを使用すること。

「生産年齢人口」

「合計特殊出生率」

「1955 年」

《地域》

問5. 大隅地域に関して次の問に答えなさい。

【1】垂水市に関する文章の空欄に当てはまる語句を記入しなさい。

垂水市は、大隅半島の北西部に位置し、県都鹿児島市と大隅半島を結ぶ、海上、陸上の要所である。

錦江湾に面している同市では、養殖業が盛んであり、中でもカンパチやブリは、それぞれ、「海の[①]」、「ぶり大将」として『かごしまのさかな』ブランドに認定されている。

[②]は、県立自然公園、おおすみ自然休養林に指定されている高隈山の麓に位置し、清冽な水が流れ落ち、刀剣山の断崖には[③](南限地)の美しい並木が続いている。

また、[④]は、平成22年度、県の初代「景観大賞」を受賞し、観光名所として定着している。

同市出身の著名人としては、音楽家の瀬戸口藤吉、帝国劇場や東京駅の壁画を手掛けた画家の[⑤]などが挙げられる。

【2】鹿屋市の紹介を、200字程度(160字以上240字以内)の文章で書きなさい。但し、以下の3つのキーワードを使用すること。

「肉用牛」

「輝北うわば公園」

「神代三山陵」